

全学セキュリティソフトウェアの運用（教職員向け）

インストールに必要な次のものは、ICT サービス窓口で、各学科等の担当者（運営委員）に手渡しでの貸し出し等を行っています

- ・プログラムファイル、電子マニュアル類（DVD）
- ・製品認証キー（ライセンスキー）のプリントアウト

例年、全学セキュリティソフトウェアについてのこと（指導など）にあわせて、新入生（大学院を含む）並びに在学生に対しての、次の指導などは、各学科等の担当者（運営委員）が主導し、各学科等の教職員等で実施することとしています。

- ・パスワードのマナー
- ・統合認証システムを用いて、初期パスワードの変更を行うこと
- ・ゼルコバの「大学からのお知らせ」は常に確認すること
- ・ゼルコバを用いて、連絡先メールアドレスの設定を行うこと
- ・BYOD ではセキュリティソフトウェアを使用すること。福山大学では、全学生・全教職員が利用できる全学セキュリティソフトウェアとして ESET を準備しています。
- ・Office365 はオンラインで使えます。

※ 以上の手順、その他 WiFi や Office 365 は、「福山大学 ICT のしおり」に記載。全学生のご指導をお願いしております。

ICT サービス窓口

| | |
|-------|--|
| 場所 | 7号館2階（正面の階段を昇って、すぐ目の前にあります） |
| 開設時間 | 平日 10:00～13:00, 15:00～17:00（大学指定の休日を除く） |
| 電話 | 4 3 2 5 |
| 電子メール | ictservice@fukuyama-u.ac.jp |

別紙. 全学セキュリティソフトウェアについて

製品名: クライアント OS 向け総合セキュリティプログラム (ESET Endpoint Security)

動作環境: Windows, OS X, macOS, Android

製品名: クライアント OS 向けウイルス・スパイウェア対策プログラム (ESET Endpoint アンチウイルス)

動作環境: Windows

製品名: ESET NOD32 アンチウイルス

動作環境: Ubuntu

製品名: サーバーOS 向けウイルス・スパイウェア対策プログラム ESET File Security

動作環境: Windows Server, Linux (RHEL, SUSE, CentOS)

※ 動作環境の詳細は

https://eset-info.canon-its.jp/business/endpoint_protection_adv/spec.html

注意事項

1. 各自でインストールを行ってください
2. 学生や教職員の個人機器であるノートパソコン類（BYOD）でも、一定の条件下で利用できます。
3. 在学，在職の間，利用できます。
4. 製品認証キーによるアクティベーションについては，メーカーのウェブページに記載があります
5. インストールに必要なファイル，マニュアル，製品認証キーの貸し出し等については，所定の責任者を対象に，ICT サービス窓口（7号館2階）で対応しています。

業務フローと責任体制

※ カッコ書きと太字で責任者を示す

プログラム, マニュアル類

- ① **プログラム、マニュアル類**は学内ストレージに配置。(ICT サービス部門)
- ② 学科教員と学生に、注意事項の指導
(**運営委員**)
- ③ 学科内での運用保守(重要更新の場合の学科内徹底)(**運営委員**)
- ④ 各自でダウンロード(**教職員**)
- ⑤ 全学生(学部、大学院)にプログラムファイルを一時貸し出し、そのための媒体準備(**運営委員**)

製品認証キー(ライセンスキー)

- ① **製品認証キー、預かり証**のプリントアウト(ICT サービス窓口)
- ② ICT サービス窓口(7号館2階)で、製品認証キーの受け取り、預かり証への記入(**運営委員**)
- ③ 預かり証保管、リスト作成(CT サービス窓内)
- ④ 製品認証キーの学科内教員への伝達、全学生への伝達。全学生のBYODについて、何らかのセキュリティソフトウェアがインストール済みであることの確認(**運営委員**)

預かり証
(全学セキュリティソフトウェア)

製品認証キー（ライセンスキー）のプリントアウトを受け取りました。

別紙の遵守事項も理解しました。不明なことは、すべて、ICT サービス窓口に見尋ね、解決しています。

日付 年 月 日

学科 _____

氏名 _____

遵守事項

次の遵守事項について、学科教員と学生に指導を行ってください。大学院学生についても適切に行ってください。

全学セキュリティソフトウェアについて

- ・ 本学の卒業、修了、退職時にアンインストールを行うこと。
- ・ インストールは学内で行うこと。
- ・ 学生や教職員の個人機器にインストールする場合には、「福山大学の学生や教職員以外の方が使う機器にはインストールしてはいけない」ことを確認すること。
- ・ 製品認証キー（ライセンスキー）のプリントアウトは厳重に管理すること。

セキュリティ対策について

- ・ 機器を、学内で使用するとき（BYOD を含む）は、全学セキュリティソフトウェアもしくは、適切なウイルス対策ソフトウェア等で対策すること。

あわせて、適切な管理、学生のインストール支援も実施下さい

- ・ プログラムファイルの学生への貸し出しも、学科で実施下さい。そのための媒体等も学科で準備ください。全員に行きわたるように実施ください。学内配布するプログラムファイルや電子マニュアル類が学外に流出しないように適切に管理ください。
- ・ ライセンスキーのプリントアウトは、絶対に学外に流出しないように、厳重に管理下さい。
- ・ すでに、学生が、BYOD で他のウイルス対策ソフトウェアを利用中などのときは、適切に指導ください。
- ・ 重要なセキュリティ更新の際には、ご協力ください